

Workshop on $S = -2$ and the related Nuclear Physics in HIDA-Takayama 2012

趣旨

2009年11月に高山で、「Workshop on Flavor Nuclear Physics in HIDA」を開催して以来、3年が経過しようとしています。この間国内外での会議や研究集会が開催され、研究者間の連携や交流が図られました。2010年には、**Progress of Theoretical Physics, Supplement No. 185** に “**Hypernuclear and Baryon-Baryon Interaction**” のタイトルで理論・実験の最近の研究成果が報告されました。2011年には、科学研究費基盤研究(S)「エマルジョンによる大統計ダブルハイパー核実験」(代表：仲澤和馬)が採択され、JPARC E07 実験の遂行にサポートが得られたことは一つの画期でした。さらに2012年には新学術領域「中性子星核物質」の計画研究「多重ストレンジネスのバリオン間相互作用」(代表：高橋俊行)からのサポートも得られるようになりました。E07 実験など、 $S = -2$ やこれと関連した物理を大いに解明することが、現在およびこれからの数年にわたるストレンジネス物理やフレイバー物理の中心課題として重要です。飛騨の小京都といわれる静かな風情あふれる高山で開催されるこのワークショップでは、こうした核物理の認識を共有し、討論して、研究目標を相互に明確化していきたいと考えています。

(提案者：岐阜大・仲澤和馬、理研・肥山詠美子)

Workshop :

日 時： 2012年11月25日(日)14時 – 11月27日(火)12時

場 所： 岐阜県高山市

会 場： 旅館田邊

ホームページ <http://www.tanabe-ryokan.jp/> (日本語)

<http://www.tanabe-ryokan.jp/english/index.html> (英語)

岐阜県高山市相生町58

電話 +81-577-32-0529

宿泊料： 13,000 円/1泊 +税 (夕食、朝食付き)

交通アクセス： JR 高山本線、高山駅下車、徒歩7分

地 図： 下に添付

ご案内

- 出席可能な日程（宿泊日）をお知らせください。
- 発表タイトルをお知らせください。講演時間は参加者数により調整いたします。
〔〆切〕 2012年10月15日、itonaga@phys.ed.gifu-u.ac.jp まで
- 修士課程学生の場合は、ポスターセッションへの申し込みも可とします。
- 参加者は20－30人を想定しています。
- なお、近くで興味をお持ちの方にも声をおかけください。
- ご提案やご意見を歓迎いたします。

